



うちのイチ押し!

今月号に掲載している講座・イベント・展覧会の詳しい内容を、その事業の担当者が直接PRするコーナーです。

クラフト大阪市立 クラフトパーク

クラフトパークでは吹きガラス・キルンワーク・バーナーワーク・ステンドグラス・陶芸・染色・織物・木工・金工の全9工場の創作教室とサンドブラスト・切りガラス・七宝クラフト・糸紡ぎ・トルベイントなどの工芸の技法が学べる自由創作教室を開講しています。JR久宝寺駅からクラフトパークまで近鉄バスの運行もあり、天王寺から約16分とより便利に、より近くなったクラフトパークで、素晴らしい工芸作品に出会い、一緒に学ぶ仲間と語りながら作品づくりを楽しんでみませんか。

平成25年度第3期(10~12月)創作教室受講生募集

2013年の10~12月に開講する“創作教室”の受講生を募集します。ガラス工芸(吹きガラス・キルンワーク・バーナーワーク・ステンドグラス)・陶芸・染色・織物・木工・金工の各教室があります。初心者でも基礎からステップアップしながら学べ安心して参加できます。※夜間の部の基礎の募集はありません。

10~12月の3ヵ月で10回(1回3時間)※ただし織物教室は1回6時間の開催となります。

開催時間: 午前の部:9時30分~12時30分 午後の部:13時30分~16時30分
夜間の部:18時~21時

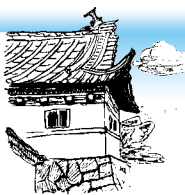
対象: 16歳以上定員:8~24人(教室により異なります)(多数抽選)

費用: 基礎24,000円(ただし、吹きガラス30,000円、織物48,000円)
本科30,000円(ただし、吹きガラス39,000円、織物60,000円)
専科36,000円(ただし、吹きガラス48,000円、織物72,000円)
※全クラス材料費別

申込方法: ハガキ、来館、クラフトパークホームページ 締切:8月31日(土)

申込・問合せ: 〒547-0012 大阪市平野区長吉六反1-8-44
電話番号 06-4302-9210 FAX 06-4302-9212
<http://www.craftpark.net>
(毎週火曜日休館)

アクセス: 地下鉄谷町線「長原駅」下車、1番出口から1.3km(徒歩)
JR大和路線・おおさか東線「久宝寺駅」から近鉄バスで、「クラフトパーク」下車、または南へ1.8km(徒歩)
※有料駐車場:乗用車44台(1時間/100円)・大型バス(1日/1,000円)



おおさが歴史探訪⑦

大阪の史蹟や歴史資料を毎号連続でご紹介します。

天皇を悩ませた怪物・鶴の墓 — 都島区・鶴塚 —

都島の桜通商店街から東側の小道に少し入ったところにその塚があります。1926(大正15)年に地元有志によって石垣がつくられ整備されていますが、墓石は『撰津名所図会』に描かれている姿のままに、鏡餅のように重ねられた石の上に尖った山形の石を載せています。

『平家物語』巻第四によれば、鶴は頭が猿、胴が狸、尾が蛇、脚が虎という怪物で、鳴き声が鶴鳥(トラツグミ)に似ていたといひます。それでいつしかこの怪物を鶴と呼ぶようになりました。平安時代終わりごろ(12世紀後半)、夜な夜な黒雲とともに天皇の宮殿上にあらわれては、人々を怯えさせていました。武勇で知られた源頼政(1104-1180)が召し出され、見事に鶴をしとめ、その遺体を舟に乗せて流したと伝えられます。それが流れ着いた場所が塚のあるこの地であったと、江戸時代前期の地誌『芦分船』に記され、水田のなかにある塚のようすが挿絵入りで紹介されています。同書の記述には母恩寺の北東とあることから、塚の場所は移動している可能性があります。300年以上も前から鶴の墓として、地元の人々によって祀られてきました。

こうした大阪ゆかりのモンスターであることが縁となり、1980年、鶴は大阪港の紋章のデザインに採用されました。現在は大阪港の守り神です。

(大阪市教育委員会 文化財保護担当)



鶴塚(都島本通3-18)
毎年8月24日にお祭りがある